



SINET 特別セッション

～ SINET で拓かれる未来～

国立情報学研究所（NII）は、学術情報ネットワーク（SINET）やクラウド基盤といった学術情報基盤を構築・運用しており、日本の大学や研究機関等における最先端研究を支えています。

このたび、NIIでは、さらなる進化を目指す SINET を活用した最先端研究を紹介する SINET 特別セッションを開催することになりました。本セッションでは、SINET で新たに提供するモバイルサービスや高度クラウドサービスを活用した最先端の研究を、それぞれの分野で活躍する大学の研究者が紹介します。

これから IoT や遠隔地の研究データを用いた研究に取り組む予定の研究者や、SINET の新たなサービスの活用事例について知りたい URA・研究支援職員、基盤センター職員など、幅広い層の皆様のご参加をお待ちしています。

11月 | SINET 特別セッション①

「IoT 放牧管理システムで牛肉生産—スマートフォンで牛を飼う?!—」

日時：2018年11月30日（金）18:30～19:45

会場：学術総合センター内 国立情報学研究所 12階会議室（定員120名）

講師：後藤 貴文教授（鹿児島大学 農水産獣医学域農学系 農学部農業生産科学科）

概要：農業は、高度成長期の「量」を求める時代から、少子高齢期に向けて食の質や環境負荷、安全性に配慮しなければならない新しい時代に突入しています。私たちの研究では、草食動物である牛を、国内の未利用な土地、中山間地域、山地等で放牧活用し、その植物資源から牛肉生産するシステムの構築をめざしています。広大な面積での牛の管理が必要となるので、それらを省力化・効率化するために、私たちはスマートフォンによる遠隔給餌システムや測位システムの構築、行動センシングなどのほか、体内埋め込み型のセンサーにより、家畜の健康状態やお産のタイミングなどを把握する研究を行っています。今回の講演では、実用化に向けた課題を踏まえながら、IoT を活用したユニークな遊牧管理システムについてわかりやすく説明します。



2月 | SINET 特別セッション②

「東京 2020 に向けた新たなスポーツパフォーマンス研究 —トップアスリートのパフォーマンスを探る!—」

日時：2019年2月12日（火）18:30～19:45

会場：学術総合センター 2階中会議場（定員300名）

講師：前田 明教授（鹿屋体育大学学長補佐・スポーツパフォーマンス研究センター長）

概要：日本で唯一の国立の体育系単科大学である鹿屋体育大学に設置されたスポーツパフォーマンス研究センターは、アスリートのパフォーマンスをより実践の場に近い形で計測することができる施設で、間近に迫った東京オリンピック・パラリンピックを目指す国内外のアスリートの科学的サポートに活用されています。例えば、陸上競技のトラックに50mにわたってフォースプレートを敷き詰めた走路では、スタートから加速する間のキック力を1歩ずつ測定することができ、多くのオリンピック、パラリンピアンが自身のデータを確認してパフォーマンスの向上に役立てています。今回はこのような、東京2020に向かう科学的サポートのいまをご紹介します。



詳細・お申込み

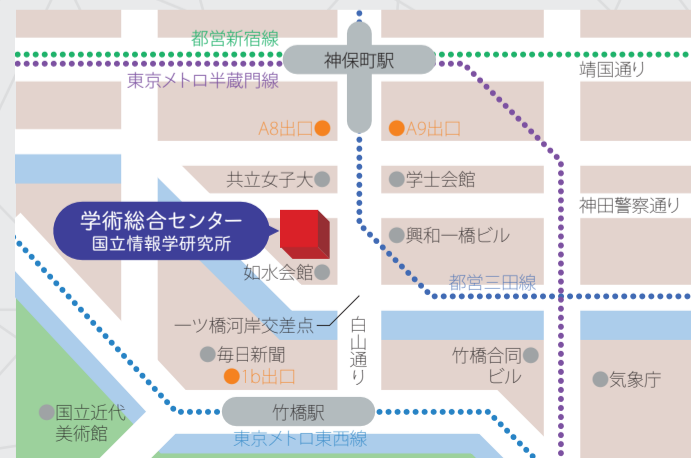
<https://www.nii.ac.jp/event/shimin/>

アクセス

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター

東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A8、A9 出口

東京メトロ東西線「竹橋」1b 出口 徒歩 3～5 分





新たに始まる 「広域データ収集基盤」

国立情報学研究所 (NII) は、大学や研究機関等の研究者に対して日本の学術研究を支える学術情報基盤を提供しています。NII が構築・運用する学術情報ネットワーク (SINET) は、国内外を 100Gbps で結ぶ高速・高性能なネットワークサービスで、先進的なネットワーク利用環境を研究者の皆様提供しています。

このたび NII では、SINET の新たなサービスとして、SINET とモバイル通信を直結した「広域データ収集基盤」の提供を開始します。(2018 年 12 月提供開始予定)

本サービスにより、これまでに SINET が提供しているセキュリティに配慮したネットワークサービス (L2-VPN サービス) と、一般的な通信キャリアと同程度のモバイル通信環境とを連携させ、研究者が遠隔地で収集する研究データをセキュアに収集する環境を提供することが可能となります。

また、本サービスと連携して、民間の協力事業者が提供するデータ処理環境への接続機能を提供します。

現在、NII は広域データ収集基盤を活用する実証実験の公募を行い、本サービスの積極的な活用に関する研究提案を募集しています。URA や研究支援職員の皆様からも、本サービスを活用した画期的な研究提案をお待ちしています。

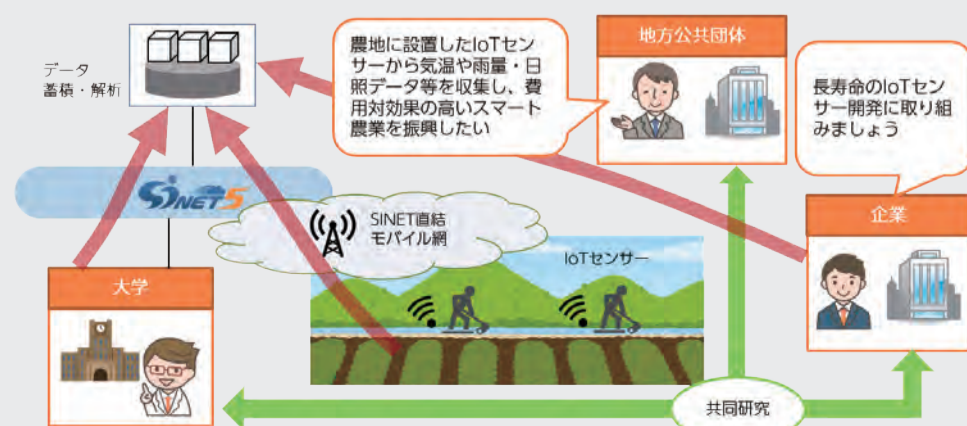
さらなる進化を目指す SINET が提供する広域データ収集基盤を活用して、大学・研究機関等の最先端研究がより一層発展することを期待しています。

実証実験公募に関しては以下のウェブサイトをご参照ください。

2018 年度 SINET 広域データ収集基盤 実証実験 公募

<https://www.sinet.ad.jp/wadci>

活用想定例：IoT を活用したスマート農業



広域データ収集基盤 実証実験公募

応募資格

次のいずれかに該当する者が実験参加グループの代表者 (個人でも可) として応募できるものとします。なお、グループ代表者が複数の機関で応募資格に該当する場合は、いずれの機関で応募いただいても差し支えありません。

- (1) SINET 加入機関に所属する研究者等
- (2) SINET 加入資格を有する機関に所属する研究者等

募集対象・テーマ

広域データ収集基盤を活用し、これまで SINET が接続できなかった場所での研究データ収集や、遠隔地との共同研究、IoT 関連研究など幅広い分野の研究提案を広く募集します。様々な活用の提案をお待ちしています。

提供する実証実験の環境

(1) 民間モバイルキャリアが提供するモバイル網を SINET の足回りとして活用し、専用線等で接続できない場所においても大学の計算機環境や任意のクラウド環境等がセキュアに利用できる環境を NII が提供します。

(2) 広域データ収集基盤は、SINET VPN サービスを用いた VPN 上での通信環境のみを提供しますので、モバイル網からインターネットへ直接接続はできません。また、広域データ収集基盤上に設定される VPN は、各実験参加グループ内で閉じたものとして提供します。

(3) モバイル網接続に必要な SIM カード及び通信費用は、実験参加グループの負担となります。(一般的な MVNO の通信料金より安価になる見込み)

(4) SIM カードを挿入するモバイル端末は、必ず SIM フリー端末をご用意ください。SIM ロック端末の動作は保証できません。

実証実験期間

2018 年 12 月上旬 (予定) ~ 2020 年 3 月 31 日

提案書の提出期限

2019 年 3 月 29 日 (金)

※選定は随時行います。応募から 2 週間程度の選定期間を経て随時結果を通知します。

提案書提出先・お問い合わせ先

国立情報学研究所 学術基盤課 広域データ収集基盤担当
E-mail: wadci@sinet.ad.jp TEL: 03-4212-2269